

授業2年目の「むさしのIPE」

看護学部：山本摂子 館祥平 長沼幸司 栃原綾

社会福祉学科：小俣智子

薬学部：高尾良洋 益戸智香子

言語聴覚養成課程：嶋田真理子 島山恵



長谷川病院 後藤優子

湘南藤沢徳洲会病院 三觜久美子

「むさしのIPE*」は、本学医療福祉系学科学生が専門職連携を学ぶことを目的に、社会福祉学科、薬学科、言語聴覚士養成課程、看護学科の教員が学科を横断して平成28年から月1回のミーティング、年2回のイベント開催、建学の精神の科目担当をしてきました。

令和4年度からは、看護学科選択科目として「むさしのIPE（医療福祉専門教育と社会の連携教育）」が開講されました。学科横断で行うIPE科目です。本通信では授業2年目の内容と成果、次年度に向けた発展についてお伝えいたします。

授業は2日間夏季集中として、8月8日（火）に武蔵野キャンパスにて薬学・言語聴覚・社会福祉の専門職体験を実施、9日

（水）に有明キャンパスにては看護の専門職体験、4学科学生の混合グループによる学びの共有とディスカッションを行いました。4学科合わせて100名ほどの学生たちが専攻以外の3つの専門職体験を興味深く、中でも今年度導入した医師役の教員への報告を緊張しながら体験し、ディスカッションでは、新たな体験が多職種への理解、自学科での学びへの動機づけ、医療福祉にとって連携協働が必要不可欠との学びにつながっていました。また、その実践が、対象となる人々のQOLの向上やしあわせにつながることを理解できていました。令和6年度は履修学生を100名としましたが、3月時点で既に上級生の参加登録が100名を超え、大変うれしく思っております。

またイベントとして令和6年4月27日（土）13時より「嚥下食おやつや飲み物の実食、介助や援助の体験ができる」を武蔵野キャンパスにて全学生教職員を対象に開催いたしました。

教員、学生、保健医療福祉専門職とそれらを受ける全ての人々のしあわせにつながる拡張的意義をもつ「むさしのIPE」の活動に今後ご注目ください。



* IPE : Interprofessional Education (保健医療福祉専門職連携教育)

世界の幸せをカタチにする。

Creating Peace & Happiness for the World



Musashino University

Musashino University Creating Happiness Incubation

武蔵野大学しあわせ研究所

電話：03-5530-7730

東京都江東区有明3-3-3

メール：mhi@musashino-u.ac.jp